

《担当者名》非常勤講師／永野 善広

【概 要】

フランス語の発音と綴り、そして基本的文章の構成を学ぶ。

【学修目標】

フランス語の基本事項の修得を目標とし、次の事項を到達目標とする。

〔一般目標〕

☆ アルファベットでありながら英語とは異なるフランス語の発音を身につける。

☆ フランス語の基本的文章構造を理解する。

☆ 日本語とフランス語の類似性と相違性を考える。

〔行動目標〕

☆ 綴り字（スペル）と発音の関係を規定するフランス語特有の「規則」を修得することで、フランス語を正確に発音する。

☆ フランス語固有の動詞の活用と冠詞を理解し、動詞や冠詞を適切に使用する。

☆ フランス語の基本文法を修得し、フランス語の意味を深く解釈する。

☆ フランス語の基礎文法を活用して、フランス語で正しく相手に伝える。

☆ 語彙力を伸ばす。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	◎ 第一課	ガイダンス、アルファベットの発音、母音字の説明、文章の基本的構造	永野 善広
2	◎ 第二課	挨拶、お礼、お詫びなどの表現について説明できる。	永野 善広
3	◎ 第三課	名詞の男性形と女性形と不定冠詞、定冠詞、部分冠詞の説明ができる。	永野 善広
4	◎ 第四課	第一規則動詞活用と否定形の説明ができる。	永野 善広
5	◎ 第五課	動詞êtreとavoirについて、指示形容詞、数字の言い方を説明できる。	永野 善広
6	◎ 第六課	形容詞の使い方、国名と国籍、時間の言い方を説明できる。	永野 善広
7	◎ 第七課	動詞allerとvenirの活用と用法、曜日と月の名前を説明できる。	永野 善広
8	◎ 第八課	疑問文、所有形容詞、前置詞を説明できる。	永野 善広
9	◎ 第九課	第二規則動詞の活用、命令形、60～の数字の言い方が説明できる。	永野 善広
10	◎ 第十課	疑問副詞、動詞faireとprendreの活用と用法を説明できる。	永野 善広
11	◎ 第十一課	過去形の作り方を説明できる。	永野 善広
12	◎ 第十二課	動詞vouloir、pouvoir、devoirの活用と用法、疑問形を説明できる。	永野 善広
13	◎ 第十三課	比較級と最上級について説明できる。	永野 善広
14	◎ 第十四課	筆記試験対策	永野 善広
15	◎ 第十五課	筆記試験対策	永野 善広

【授業実施形態】

面接授業

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

◇ 各講義内の口頭及び筆記試験 （100％）

【教科書】

「クロワッサン〜基礎からわかるフランス語」朝日出版社

【参考書】

辞書等は、第一課の授業中にて紹介する

【学修の準備】

- ☆ 講義中、フランス語で問いかける場合があるので、創造力を働かせる。
- ☆ 予習として40分程度、文を読み、発音を練習する。
- ☆ 疑問に思う文法項目を自分で調べ、授業中に理解できない場合は質問する。
- ☆ 復習として40分程度。動詞の活用や冠詞を理解する。学習した文法項目を再確認する。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2. 「総合的に患者・生活者を支える歯科医療」を提供するために必要な高い倫理観、他者を思いやる豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力を外国語の観点から身につけている。

(総合的に患者・生活者をみる姿勢、プロフェッショナリズム、コミュニケーション能力)

DP5. 歯科医療の専門家として、経済的な観点・地域特性を捉えた視点・国際的な視野を持ちながら活躍できる能力を外国語の観点から身につけている。(社会における医療の役割の理解)